

「(仮称) 青森市地域福祉計画」策定に係るアンケート調査について ～ 調査ご協力をお願い ～

市民の皆さまには、日頃から市政各般にわたりご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

市では、社会福祉法に基づき「青森市地域福祉計画」を策定し、地域福祉を推進する施策を進めておりますが、現在の「青森市地域福祉計画」の計画期間が今年度で終了となることに加え、地域福祉を取り巻く環境の変化や、それに伴う本市の課題等を踏まえ、今後、ますます人口減少・少子高齢化が進展する中であっても、地域住民が共に支え合い、助け合いながら、市民誰もが住み慣れた地域において安心して安全に暮らすことができる地域福祉社会の実現を目指すため、新たな「(仮称) 青森市地域福祉計画」を策定することとしています。

本調査は、この取組の一環として、地域福祉に対する市民の皆さまの考え方やご意見をお寄せいただき、計画策定に当たっての貴重な資料とさせていただくものです。

また、今回の調査は、社会福祉法人の方々、及び社会福祉関連の活動を行っているNPO法人・ボランティア団体の方々に調査票を送付させていただいておりますが、ご回答いただいた内容から、回答者個人が特定されることは一切ございません。また、ご回答いただいた内容については、計画策定及び施策の検討のみに使用します。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 27 年 6 月
青森市長

ご記入に当たってのお願い

1. この調査票は、代表者、あるいはそれに準じる方がご記入ください。
2. ご記入は、黒のボールペンまたは鉛筆でお願いします。
3. 回答は、あてはまる答えの**番号に○**をつけるか、回答欄に回答を記入してください。
「その他」を選んだ場合は、その具体的な内容を（ ）内に記入してください。
4. ○をつける数は、間によって「○は1つ」「複数回答」と異なりますので、ご注意ください。
5. ご記入後は、調査票を返信用の封筒に入れ、**6月○日(○)までに**投函してください。
(切手は不要です。)
6. ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

《お問い合わせ先》

青森市 健康福祉部 健康福祉政策課 総務企画チーム
〒030-8555 青森市中央一丁目 22 番 5 号
電話番号：017-734-5313 (直通)

「地域福祉」とは、「地域における社会福祉」のことを言い、「地域住民、社会福祉を目的とする事業を営業者及び社会福祉に関する活動を行う者は、相互に協力し、福祉サービスを必要とする地域住民が地域社会を構成する一員として日常生活を営み、社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会が与えられるように、地域福祉の推進に努めなければならない。」と規定されています。(社会福祉法 第一条、第四条)

誰もが住み慣れた地域で安心して安全に暮らすことができるよう、地域で支援を必要としている方を地域全体で助け合い、支え合う地域づくりや、日々の生活に喜びや充実感を感じて暮らしていける地域づくりを、市民の皆さま、関係団体の方々、行政が連携して推進していく必要があります。

社会福祉法人の方へ

回答にあたっては、法人経営を目的として行っている社会福祉事業の視点からではなく、貴法人が地域と交流や協力して行っている社会福祉活動の視点でお答えください。

【問1】

貴団体が主に活動している地区が属している地区社会福祉協議会は次のどれにあたりますか。該当するものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 第一 2. 東部 3. 堤川西 4. 本町 5. 中央 6. 青森駅前 7. 県庁南 8. 篠田
9. 沖館 10. 油川 11. 滝内 12. 大野 13. 筒井 14. 高田 15. 横内 16. 東岳
17. 荒川 18. 浜館 19. 新城 20. 奥内 21. 原別 22. 後潟 23. 佃 24. 花園
25. 旭町 26. 野内 27. 勝田奥野 28. 久須志 29. 幸畑団地 30. 浪館 31. 小柳
32. 戸山団地 33. 石江 34. 桜川団地 35. 妙見 36. 小柳第一 37. 南部中央 38. 浪岡

＜Ⅰ. 地域での活動状況について＞

【問2】

地域活動を行う上で、貴団体の主な活動拠点は、次のどれにあたりますか。該当するものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 団体単独で事務所を設置している
2. 法人施設内に事務所を設置している
3. 団体代表者などの自宅を事務所になっている
4. 公共施設の会議室などを利用して活動している → 【問3】にお進みください。
5. 特に活動拠点は無い
6. その他(具体的に記入: _____)

※「4. 公共施設の会議室などを利用して活動している」以外と回答した方は、【問5】にお進みください。

【問3】 <【問2】で4と回答した方のみ>

主な活動拠点としている公共施設は、次のどれにあたりますか。該当するものすべてに○をつけてください。

(複数回答)

- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1. 総合福祉センター、福祉増進センター | 2. 市民センター |
| 3. 福祉館 | 4. 児童館 |
| 5. 小・中学校 | |
| 6. その他（具体的に記入： _____） | |

【問4】 <【問2】で4と回答した方のみ>

主な活動拠点としている公共施設の利用頻度は、どれくらいですか。該当するものに○をつけてください。

(○は1つ)

- | | |
|------------|-----------------------|
| 1. 週2～3回程度 | 2. 週1回程度 |
| 3. 月2～3回程度 | 4. 月1回程度 |
| 5. 年2～3回程度 | 6. その他（具体的に記入： _____） |

【問5】

貴団体は、他の団体や公共機関などと交流や協力関係がありますか。該当するものすべてに○をつけてください。(複数回答)

- | | | |
|-------------------------------------|---------------|--------------------|
| 1. 町(内)会・自治会 | 2. 老人クラブ・女性団体 | 3. 子ども会 |
| 4. NPO法人 | 5. ボランティア団体 | 6. 企業 |
| 7. 商店会 | 8. 高齢者施設 | 9. 障がい者施設 |
| 10. 医療施設 | 11. 社会福祉協議会 | 12. 保育所・幼稚園・認定こども園 |
| 13. 小・中学校、高校、大学 | 14. 保護者会・PTA | 15. 公民館・市民センター等 |
| 16. 特に関係はない → <u>【問7】</u> にお進みください。 | | |
| 17. その他（具体的に記入： _____） | | |

【問6】 <【問5】で16以外と回答した方のみ>

貴団体が、他の団体や公共機関などと交流や協力して行っている活動は、どのような活動ですか。該当するものすべてに○をつけてください。(複数回答)

- | | |
|------------------------------------|-----------------------|
| 1. 乳幼児の一時保育 | 2. 子育ての相談、保護者の交流支援 |
| 3. 本の読み聞かせ | 4. 子どもの遊び、野外活動 |
| 5. 子どもの居場所づくり | 6. 高齢者の安否確認、話し相手、手紙など |
| 7. 高齢者の居場所づくり | 8. 高齢者への配食サービス |
| 9. 高齢者などへの家事サービス | 10. 高齢者などの外出支援 |
| 11. 高齢者などの雇用の創出・支援 | 12. 点訳・朗読、手話通訳など |
| 13. 障がい児などへのおもちゃの貸し出し | |
| 14. 高齢者や障がい者へのレクリエーション・スポーツ活動の支援 | |
| 15. 福祉施設への訪問活動 | 16. 福祉施設での作業補助 |
| 17. 就労継続支援事業所・地域活動支援センターなどへの支援 | |
| 18. 福祉イベントなどを通じた交流活動 | |
| 19. 専門技術を生かした支援 (パソコン講座、家の補修、理髪など) | |
| 20. 地域への施設開放 | |
| 21. その他 (具体的に記入 : _____) | |

【問7】

貴団体の活動を行う (継続する) 上での課題や問題点は何ですか。該当するものすべてに○をつけてください。(複数回答)

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| 1. 活動場所の確保が難しい | 2. 活動資金の調達に苦労している |
| 3. スタッフが不足している | 4. スタッフの固定・人事が硬直化している |
| 5. 活動がマンネリ化し、活動が広がらない | 6. 活動に対する周囲の理解不足 |
| 7. 関連団体との連携がうまくいかない | 8. スタッフの活動意欲の維持が難しい |
| 9. 活動ノウハウの不足 | 10. 他団体や事例等の情報不足 |
| 11. 活動の充実に向けた研修等の機会がない | 12. 特に問題はない |
| 13. その他 (具体的に記入 : _____) | |

【問8】

貴団体では、地域の住民の方から、どのような内容の相談を受けたことがありますか。該当するものすべてに○をつけてください。(複数回答)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1. 自分や家族の健康のこと | 2. 自分や家族の将来や老後のこと |
| 3. 生きがいに関すること | 4. 子育て・教育に関すること |
| 5. 介護に関すること | 6. 経済的なこと |
| 7. 近所との関係 | 8. 地域の治安に関すること |
| 9. 災害に関すること | 10. 特になし |
| 11. その他 (具体的に記入 : _____) | |

【問9】

貴団体では、地域の住民の方から相談を受けた場合、どのように対処していますか。該当するものすべてに
○をつけてください。(複数回答)

1. 市役所などの行政機関に相談する
2. 地域の社会福祉事業者の相談窓口相談する
3. 地域で活動しているNPO法人やボランティア団体などと連携して対処する
4. 地域の住民で話し合って対処する
5. 相談者の家族・親戚で対処してもらう
6. 誰にも相談せずに個人で対処する
7. 特にない
8. その他(具体的に記入：)

【問10】

近所に、日々の生活において、支援を必要としている人がいた場合、あなたはどのような手助けができますか。該当するものすべてに○をつけてください。(複数回答)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 見守りや安否確認の声かけ | 2. 外出の手伝い |
| 3. 家事の手伝い | 4. 食事の提供 |
| 5. 短時間の子どもの預かり | 6. 屋根の雪下ろしや間口除雪 |
| 7. 地震や台風などの災害時の避難誘導 | 8. 一人暮らし高齢者などの話し相手 |
| 9. 悩み事の相談相手 | 10. 子育ての相談 |
| 11. ちょっとした買い物やゴミ出し | 12. 特にない |
| 13. その他(具体的に記入：) | |

【問11】(問10で特にないと答えた方は回答不要です)

問10で近所の方に手助けが可能と答えた項目のうち、あなたが実際に行っている手助けはどのようなものがありますか。該当するものすべてに○をつけてください。(複数回答)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 見守りや安否確認の声かけ | 2. 外出の手伝い |
| 3. 家事の手伝い | 4. 食事の提供 |
| 5. 短時間の子どもの預かり | 6. 屋根の雪下ろしや間口除雪 |
| 7. 地震や台風などの災害時の避難誘導 | 8. 一人暮らし高齢者などの話し相手 |
| 9. 悩み事の相談相手 | 10. 子育ての相談 |
| 11. ちょっとした買い物やゴミ出し | 12. 特にない |
| 13. その他(具体的に記入：) | |

【問 12】

あなたは、福祉サービスに関する情報をどのようにして入手していますか。該当するものすべてに○をつけてください。(複数回答)

1. 市役所や総合福祉センター、福祉増進センターなどの行政機関の窓口
2. 「広報あおもり」などの市の広報
3. 青森市のホームページ
4. 社会福祉施設や地域包括支援センターなど
5. 法人や団体が発行する機関紙やパンフレット
6. かかりつけの医療機関や薬局
7. 地域の民生委員・児童委員
8. 町(内)会・自治会などの回覧板
9. 新聞、雑誌、テレビ、ラジオなど
10. インターネット (※「青森市のホームページ」を除く)
11. 家族、知人、友人
12. 特にない
13. その他 (具体的に記入：)

《Ⅱ. 地域福祉に関するあなたの考えについて》

【問 13】

誰もが住み慣れた地域で安心して安全に暮らすことができる地域づくりを進めるために、あなたは、どのような取り組みが必要であると考えますか。該当するものすべてに○をつけてください。(複数回答)

1. 地域の人々が知り合い、触れ合う機会を増やすこと
2. 高齢者や障がい者の日常生活に対する福祉サービスや支援の充実を図ること
3. 将来を担う子どもたちの「福祉のこころ」の育成を図ること
4. 町(内)会などが行う地域活動や、ボランティア活動への参加をうながすこと
5. 地域で活動するさまざまな団体が交流・協力を進めること
6. 地域福祉に関する情報の提供や意識啓発をすること
7. その他 (具体的に記入：)

【問 14】

誰もが住み慣れた地域で安心して安全に暮らすことができる地域づくりを進めるために、あなたは、どのようなことができますか。該当するものすべてに○をつけてください。(複数回答)

1. 地域の人々と積極的に知り合い、触れ合うこと
2. 高齢者や障がい者の日常生活に対する支援や手助け
3. 子どもたちの「福祉のこころ」の育成を図る活動
4. 町(内)会などが行う地域活動や、ボランティア活動への参加
5. 地域で活動するさまざまな団体との交流・協力
6. 地域福祉に関する情報の周知や意識啓発
7. その他 (具体的に記入：)

【問15】

誰もが住み慣れた地域で安心して安全に暮らすことができる地域づくりを進めるために、あなたが実際に行っていることは何ですか。該当するものすべてに○をつけてください。（複数回答）

1. 地域の人々と積極的に知り合い、触れ合うこと
2. 高齢者や障がい者の日常生活に対する支援や手助け
3. 子どもたちの「福祉のこころ」の育成を図る活動
4. 町(内)会などが行う地域活動や、ボランティア活動への参加
5. 地域で活動するさまざまな団体との交流・協力
6. 地域福祉に関する情報の周知や意識啓発
7. その他（具体的に記入： _____）

【問16】

あなたは、地域福祉を進める上で、行政にどのようなことを期待・要望しますか。該当するものすべてに○をつけてください。（複数回答）

1. 地域住民同士が助け合い、支え合うことができる仕組みづくり
2. 地域における福祉に関する相談窓口の充実
3. 地域における福祉活動の中心を担う人材の育成・確保
4. 児童・生徒・地域住民を対象とした福祉教育の充実
5. 福祉活動を行っているNPO法人やボランティア団体への資金面の支援
6. 地域における福祉活動拠点の充実・環境づくり
7. 地域福祉活動のネットワークづくり
8. 福祉に関する講習会や講演会などの開催
9. 福祉に関する情報提供の充実
10. 特に期待・要望することはない
11. その他（具体的に記入： _____）

【問17】

誰もが住み慣れた地域で安心して安全に暮らすことができる地域づくりを進めるために、あなたの地域のこういうところを良くすれば、地域がもっと住みやすくなるといった点など、地域福祉に関するにご意見、ご要望がありましたら、ご記入ください。（自由記載）

以上で質問は終わりです。ご協力いただきありがとうございました。